

化学合成数分で

機



カラムを通すだけ

・7651と効率的に化学合成できるフロー・リアクター・システム「MFR-02」写真を共同開発した。メディア研究所が製薬や電子部

品産業向けに売り込む。従来のフラスコで数時間かかる合成が数分で済む。価格は350万円(消費税抜き・パソコン別)、年間50台の販売を目標とする。

化合物の合成では、10分で200ミリを合成した。また、反応した原料の割合を示す転化率も100%を達成した。本体寸法は幅400ミリ×奥行き220ミリ×高さ339ミリ。従来のフラスコは加熱

フロー・リアクター共同開発

エマオス京都・メディア研究所

エマオス京都(京都市右京区、石塚紀生社長、075・323・6113)は、メディア研究所(東京都中央区、百束雄一社長、03・6228

エマオスのフロー有機合成用のモノリスリアク

従来のフラスコは加熱

ターカラム専用の合成装置。装置にセットしたカラムを通すだけで、高速で化学合成できる。

など合成には長時間かかり、反応に使用した触媒の分離も必要。同カラムは触媒のパラジウムを固定させており、触媒分離の手間も省く。(京都)